

原子力分野における日英人的交流（2024年）

<趣旨>

- 2023年11月7日、「日本国外務省と英国外務・英連邦・開発省との間の人的交流に関する協力覚書」が日英外務大臣間で署名。日英間の更なる人材交流を促進することに合意。
- 原子力分野においても、更なる人的交流を促進するため、本格的な仕組み構築につなげることを念頭に、**2024年に試験的に短期間での人的交流を試みるもの。**
- 英国では、廃止措置が先行して進められており、またSMRを含む原子炉の新設が見込まれている。**英国との人的交流を通じて、今後の業務につながるネットワークの構築や経験を得ることが可能。**さらに、英国は、2024年1月から留学生の扶養家族に対する査証発給要件を厳格化しているところ、本プロジェクトを大学留学に代わる原子力に特化した国際的な実践の研修の選択肢として提供。

<2024年人的交流の例> ※詳細な条件については、希望を踏まえ調整

- 両国の人的交流参加者がペアとなり日本・英国に3ヶ月ずつ滞在し、同じ業務を担当。自国においてはペアの業務をフォローする。
- 参加者の英語技能レベルは特段設定しない。入社後数年以上の原子力分野での経験を有する職員を想定。



3ヶ月間

英国側参加者 1 名を日本に受け入れ
日本側参加者 1 名がサポート



3ヶ月間

英国が日本側参加者を受け入れ
英国側参加者がサポート

※日本・英国への滞在順は逆とすることも可能

<英国の出向先での業務例※> ※英国内で実施された先行例より抽出。実際の業務内容は要望を踏まえ調整可能

- NDA：内部監査部門のリスクマネジャーとして、グループ企業やNDAの幅広い分野の同僚と働く。NDAの企業戦略目標や組織が直面するリスクを理解することが可能
- ロールスロイス：ドレッドノート級潜水艦の原子力蒸気上昇プラントの一側面をモデル化することを目的とした試験施設の冷却システムの再設計に携わる
- AMRC：機械加工と計測のチームに属し、センターの能力を拡張するための新しい最小量潤滑（MQL）システムの調達を担当。部品リストの指定、見積作成、システム注文、設置を経験。また、ポータブルマシンとロボット加工方法の分析支援にも携わる。

